

総合支援資金特例貸付（再貸付）申込書

フリガナ 氏名	
フリガナ	
住所	〒
電話番号	固定 携帯
自立相談支援機関への相談状況 （該当する選択肢を○で囲み、日付を記入）	ア 自立相談支援機関へ相談をしている。 相談日：令和____年____月____日 イ 自立相談支援機関へ相談をしていない。 相談予定日：令和____年____月____日

社会福祉法人富山県社会福祉協議会 会長 殿

1. 私は、引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっており、そのため上記の通り総合支援資金特例貸付を借り入れたく申し込みます。
2. 私及び私の世帯は、緊急小口資金及び総合支援資金の特例の借入が終了しています。
3. 貸付け後は、早期自立に努めます。
4. 私は現在、**生活保護**を受給していません。
5. 私は現在、**自己破産**の手続きを行っていません。
6. 本貸付金を事業の**運転資金**として使用しません。
7. 私以外の世帯の者は、本特例貸付の借入を行っていません。
8. 記入した**個人情報**については、本制度に必要な範囲で、**第三者に提供**することに同意します。
9. 私は、貴社会福祉協議会が、貸付けに必要な範囲で、全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、自治体、公共職業安定所、自立相談支援機関、家計相談支援機関等の**関係機関に照会**し、私の**個人情報の提供を受ける**ことに同意します。
10. 私及び私の世帯の者は、**暴力団員**ではありません。また、借入期間中においても**暴力団員**にはなりません。私は、貴社会福祉協議会が必要に応じ官公署等から私又は私の世帯員に係る**暴力団員該当性情報の提供**を求めることに同意します。
〔暴力団とは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」（平成3年法律第77号）第2条第2号にあるとおり、「その団体の構成員（その団体の構成団体の構成員を含む。）が集団的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体」を指します。〕
11. 貸付審査の結果、貸付不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。

上記 **11項目** に同意し、生活福祉資金の借入れを申請いたします。

令和____年____月____日 借入申込者 _____

(別添2)

総合支援資金特例貸付
借 用 書 (再貸付)

借用金額	万円	借入月額	万円×__か月
借入期間	令和__年__月から令和__年__月までの__か月間		

総合支援資金特例貸付の貸付金として上記金額を借用いたしました。
については、本借用書および初回貸付時に署名した重要事項説明書記載の厳守事項を固く守り、
貴会の指示に従って、下記の条件により相違なく償還いたします。

令和__年__月__日※都道府県社協記入欄

社会福祉法人富山県社会福祉協議会会長 殿
(借受人)

住 所	
氏 名 (自 署)	
生年月日	大正 昭和__年__月__日生 平成

[借入要項]

1 貸付金の 受領方法	借受人が指定する金融機関口座への振込による。	
2 貸付金の償還	据置期間	____ か月 (最大 12 か月)
	償還期間	____ か月 (最大 120 か月)
	償還方法	<input type="checkbox"/> 月賦償還 <input type="checkbox"/> 一括償還
3 延滞利子	上記償還期間の最終日までに償還金を償還しなかったときは、償還期間経過後の残元金に対し、年利 3.0%の延滞利子を徴収します。	

【留意事項】

- ①上記の太枠線は申込者本人が記入してください。
- ②据置期間は、送金日が属する月の翌月から開始となります。
- ③償還期間は、据置期間終了月の翌月から開始となります。
- ④繰上償還は、各都道府県社会福祉協議会が指定する金融機関口座となります。

地 区	年 度	資 金	貸付けコード	受付番号	
				市区町村社協	